

# 大げやき

第1号  
3.4.15  
文:校長

## ●4月のめあて

### 楽しく安全な学校生活をしよう

二十六名のかわいい一年生を迎え、令和三年度が始まりました。今年度は、「支え合い、たくましく生きる松山の子ども」を合い言葉に、教職員が一丸となつて教育活動を進めて参ります。また、コロナウイルス感染症防止に注意しながら、子ども達一人一人の可能性を、さらに伸ばして行きたいと思つています。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## 新年度は「挑戦」と「めあて」



六日(火)、令和三年度の始業式で、子ども達に取り組みたいことを話し合いました。一学期は七十二日間あります。長い一学期を充実したものにすべく、二つのことを頑張りましょう。

一つ目は、いろいろなことに挑戦することです。今年の授業では、タブレットを使った学習が始まります。タブレットを使った学習は、先生方も初めてですので、先生方も挑戦です。自分の好きな音楽、得意な習字でもいいです。また、今まで苦手だったことにも、挑戦してみましょう。皆さんが持っている可能性は、たく

さんあります。自分の力を信じ、いろいろなことに挑戦してみてください。きつと、みんな応援してくれますよ。

二つ目は、どんな小さな事でも「めあて」を持って行うことです。例えば、「あいさつを相手の目を見て行う。心を込めて行う。大きい声で行う」など、自分で頑張りたいめあてを立てて行っていきましょう。挨拶が上手になると思います。友達に親切にする。授業中、たくさん発表する。いろいろな本を読む。毎日校庭を走って体を鍛えるなど、自分なりの「めあて」を持って行ってほしいと思います。

## 交通事故に遭わないために

九日(金)には、喜多方警察署、交通安全協会、交通安全母の会の計七名を講師として、交通安全教室を実施しました。警察官の方からは、つ



い先月、近くの道で発生した交通事故に遭わないように、注意を呼びかけていました。子ども達も真剣に聞いていました。

私からは、どんなときに事故が起こりやすいかの話をしました。交通事故は、どんなときに、遭いやすくなると思いますか？普段は気がついているけれど、道に転がったボールの反対で手を振っていたら、ポルだけ見えていないですか？手を振っている友達だけ見えていないですか？子どもの事故で最も多いのは、飛び出します。道路を横断するときには、どんな時でも、車が来ないか周りを注意深く見ることが大切です。他のことを考えているのは、近づいてくる車に気がつかない事もあるでしょう。「道路は、危険なところ」と意識しましょう。

## 四月のこれからの行事

- 授業参観・PTA総会・学級懇談会 十六日(金)
- 職員会議(特別時程) 十九日(月)
- 一年生を迎える会 二十日(火)
- 心くしま学力調査(四年以上) 二十一日(水)
- 家庭訪問(特別時程) 二十一日(水)～二十三日(金)

## ●令和3年度 松山小学校教職員

職名・担任等	氏名	職名・担任等	氏名	職名・担任等	氏名
校長	岩淵 邦雄	5年1組	佐藤 輝	市支援員	神田 由記
教頭	佐藤 亮	5年2組	本望 純香	市支援員	高畑ゆう子
教務主任	平野 孝一	6年	小島 明広	市支援員	原田 一孝
社会分科	雪 雅博	ひまわり	岩本美和子	用務員	安倍 浩三
1年	飯島みちよ	まなび	高橋 賢人	用務員	齋藤 義行
2年	豊島 智子	養護教諭	須釜 麻衣	A L T	ケイ・ギカ
3年	飯塚 真里	事務	中澤 潤子	外国語助手	曲沼 美恵
4年	柳沼 勇介	初任研補充	原 英二	図書館司書	安部真由美

◎令和三年度は、二十四名の教職員で、百五十五名の子ども達を育てて参ります。宜しくお願ひします。

- 農業支援員打ち合わせ 二十八日(水)
- 昭和の日祝日 二十九日(木)